

オルドス 2026 U23 アジア選手権大会日本代表選手選考要項

1. 編成方針

2028年ロスオリンピック、2032年ブリスベンオリンピックを見据え、日本代表として活躍することが期待される将来性のある選手で選手団を編成する。そのため、以下の2つの戦略をもって選手団を編成する。

- 1) U23 アジア選手権での活躍、かつ、本大会で優勝が期待できる競技者。
- 2) 将来的にシニアレベルでの世界大会への出場および活躍が期待される競技者。

2. 開催地

オルドス (中国)

3. 開催期間

2026年7月9日(木)～12日(日)

4. 実施種目及びエントリー枠

(1) 種目

【男女】22種目

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH(100mH)、400mH
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技(七種競技)
21.0975km 競歩、4×100mリレー、4×400mリレー

【男女混合】2種目

4×100mリレー、4×400mリレー

(2) エントリー数

各種目最大2名出場可能。

5. 選考基準

5月31日時点のアジア U23 ワールドランキング※の順位を種目間で比較し、上位の競技者から選考する。その際、編成方針2)に対応して、トラック種目とフィールド種目の派遣のバランスを加味する。同順位の場合、以下の優先順位を定める。

- 1) 世界ワールドランキング順位が上位の競技者。
- 2) ワールドランキングスコア上位の競技者

※ <https://worldathletics.org/world-rankings/>

6. 選考方法

選考基準に則り全ての選考競技会終了後に、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事が承認する。

7. 補足

- (1) 対象者は 2026 年 12 月 31 日時点で 20 歳、21 歳、22 歳の 2004 年から 2006 年生まれの競技者。
- (2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は 大会主催者が定める エントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (3) 代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
本連盟が定める日本代表選手等に関する規程（参考）：
 - ・ [日本代表選手等の肖像等に関する規程](#)
 - ・ [日本代表選手等の公式衣類に関する規程](#)
 - ・ [日本代表選手等に関する行動規範](#)
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (5) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に
伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により、変更することができる。

以上